

2021年度日本建築設計学会賞 募集要項

2021年度日本建築設計学会賞の対象となる建築を下記の要領によって公募します。2021年8月6日(金)までに審査に必要な資料を提出してください。

日本建築設計学会賞とは：

近年、国内に竣工した建築作品を対象とします。設計者の自薦だけでなく、誰でも街で見かけた好きな建物を他薦できる、開かれた賞であることを目指しています。

選考にあたっては、若い世代に希望と勇気を与える賞でありたいと考えています。閉塞した社会にさわやかな流れをもたらすような作品を選び評価します。評価のプロセスや方法も開かれたものとし、建築という困難かつ魅力的な道を拓き進む者たちの道標となる作品を選んでいきます。

選考委員：

竹山聖(日本建築設計学会 会長)
古谷誠章(早稲田大学教授)
五十嵐太郎(東北大学教授)
倉方俊輔(大阪市立大学准教授)

表彰：

[日本建築設計学会大賞] 1作品
[日本建築設計学会賞] 最大6作品
(内1作品から大賞を選考)

選考対象作品：

近年、国内に竣工した建築作品(庭園・インテリア・リノベーション、その他を含む)。日本建築設計学会への入会や自薦他薦を問いません。ひとり何点でも応募可能ですが、自薦他薦問わず、同一設計者による作品の推薦はひとり1点までとします。
なお、選考委員も推薦を行う場合があります。

スケジュール(予定)：

2021年	～8月6日	応募締め切り
	8月	書類選考
	9月～	現地調査(各選考委員) 会員投票を実施
	11月頃	受賞作品決定
2022年		作品展・公開審査を開催 大賞1作品を決定

応募方法：

日本建築設計学会ホームページ(<http://www.adan.or.jp>)の応募フォームより、必要事項を記入の上、提出物をアップロードしてください。

提出物：

- (1) 写真、内外観各1点を含む8点までJPG(自薦・他薦)
- (2) データシート(自薦・他薦)
- (3) プレゼンテーションPDF(自薦)

※提出物の詳細はホームページにて確認してください。

※他薦によって応募された作品については、設計者に提出物を求める場合があります。

応募締切：

2021年8月6日(金)

お問い合わせ：

prize@adan.or.jp

※詳しい内容は、学会ホームページwww.adan.or.jpをご覧ください。

2021年度日本建築設計学会賞 応募用データシート (自薦の場合のみ記入)

推薦者(自薦)は下記を記入し、スキャンの上、日本建築設計学会ホームページ (<http://www.adan.or.jp>) の応募フォームより送信してください。なお、同ホームページ上より書式(PDF)をダウンロードすることもできます。

推薦者	ふりがな 氏名	EMAIL	
	住所	電話番号	

作品名称	推薦理由(設計主旨など)
所在地(住所)	
建築主	
用途	
見学の可否 可 ・ 否 ・ 許可があれば可	

ふりがな 設計者氏名 ※筆頭が代表設計者 代表設計者の生年 所属 住所 EMAIL 電話番号	敷地面積	m ²	建築面積	m ²
	延床面積	m ²	階数	地下 階 / 地上 階
	設計期間			
	竣工期間			
	構造			
	特記すべき仕上げなど			

協働設計者	備考 ※設計者が多数にわたる場合、その役割分担などをご説明ください ※他欄に書ききれなかった項目をお書きください
施工会社名	